

階層別選択研修（共同）

研修名	主幹・副課長・課長補佐級		受講者の声	
	組織運営のための リスクマネジメント			様々な事例やエピソードを入れての説明で、分かりやすく、リスク管理の重要性を学びました。また、講師の豊富な経験に基づき、今の時代に合ったリスクマネジメント手法を学び、今後の業務に役立てていきたいです。
講師	一般社団法人 日本経営協会 もり 森 たけし 健		期 間	1日間
			会 場	自治人材開発センター
			予 定 人 員	県40人・市町村40人
ねらい	自治体において重要性が高まるリスク管理について、地方自治法の改正により法定化された「内部統制」を踏まえつつ、組織におけるリスクマネジメントの知識や手法を身に付けます。			
対象者	【県】令和4年4月1日現在、主幹級及び副課長級の職に昇任後1年以上経過している職員（受講を希望する課長級職員を含む） 【市町村】課長補佐級以上の職員			
実施日	① 8月29日（月）（県20人・市町村20人） ② 11月2日（水）（県20人・市町村20人）			
手法	通所研修			
学 習 計 画				
日程	カリキュラム	時間数		内 容
		時	分	
1日 9:00 ～ 16:30	オリエンテーション	0	05	研修全般に関するオリエンテーション等
	内部統制時代のリスクマネジメント	6	20	<ul style="list-style-type: none"> 内部統制の概要と現在の自治体の現状 地方自治法の改正の概要と内部統制のポイントの再確認 課題解決の方向性 内部統制に関する留意点 内部統制の限界を理解する 首長／職員／議会／監査委員の役割 内部統制を効果的に運用するために
	内部統制を組織で運用するためのポイント			
	内部統制（リスクマネジメント）を実践するために			
	組織のリスク顕在化をいかに防止するか			<ul style="list-style-type: none"> リスクとは 事例に学ぶ内部統制を踏まえたリスク管理 求められるリスク管理体制構築の進め方 不祥事防止に学ぶ職場内の危機管理の高め方 コンプライアンスの本質を理解する 組織の体制強化事例 不正のトライアングル理論 ケーススタディで学ぶ危機管理の実践 管理監督職が気をつけたい前兆現象の具体例 職場管理に「内部統制」の視点をプラスする 不祥事発生時の初動対応
	事例に学ぶリスクセンスの磨き方			
	まとめ			
	講義の振り返り等	0	05	質疑応答、アンケート記入等
備 考	<ul style="list-style-type: none"> 県職員と市町村職員との共同研修（市町村研修コード NO.161～162） 全2回実施 			